

第17回神奈川産学チャレンジプログラム 実施細則（参加学生用）

一般社団法人神奈川経済同友会

1. 学生チームの募集

（1）応募方法

- ・参加大学から学生に対して参加の募集を行います。
- ・参加を希望する学生チームは、大学より配布される「第17回神奈川産学チャレンジプログラム 応募フォーム（以下「応募フォーム」という）」に必要事項を入力し、神奈川経済同友会宛、**2021年4月30日（金）17時**までに送信してください。
- ・応募にあたっては、本実施細則の定めのほか、大学からの指示事項も十分確認のうえ、手続きを進めてください。
- ・フォームの入力に際しては、以下の留意点をよく読み、時間的余裕を持って入力してください。特にメールアドレスや電話番号の誤記入がないか、メンバーのお名前の漢字に間違いがないか、必ず確認してください。記載に不備があると、その後の手続きに支障が生じますのでご注意ください。

【重要】入賞した場合、表彰状は参加申込書をもとに作成されます。入力に間違いがあると、表彰状にそのまま反映されてしまいます。毎年、お名前の漢字の間違いが散見されます。チームメンバーのお名前は、必ず本人が間違いのないことを確認してから、提出していただくようお願いいたします。

実際のフォーム入力画面

1ページ目

第17回神奈川産学チャレンジプログラム 応募フォーム

（注）以下のメールアドレスは本応募フォームの送信後に自動的に確認メールが届きますので、内容をすぐに確認できる方（例：チームリーダー）のメールアドレスを入力してください。

*必須

メールアドレス*

メールアドレス

この質問は必須です

必須項目が未入力ですと
エラーメッセージが出ます

4ページ目

5-3 プログラム参加にあたって
ください（200文字以内）

回答を入力

3つ以内で選ぶ項目において
3つ以上選択すると
エラーメッセージが出ます
（必ず修正してください）

5-4 第二希望のテーマを3つ以内で選んでください*

- ☐ T01 ITを活用した教育現場への支援サービスの提案
- ☐ T02 ウェルシアが生活に欠かせない地域インフラ企業になるための提案
- ☐ T03 デジタル活用により投資初心者向けサービス等、投資家層拡大を図れる施策をご提案ください
- ☐ T04 「働く人が健康であり続ける社会を作る」ための神奈川県内における取組みプランの提案

質問項目は以下のとおり多岐にわたっております。回答内容を途中で保存することはできないので、あらかじめ回答を用意してから入力を開始してください。（特に、下のマーカー部分はそれぞれ400字以内・200字以内の文章による回答となりますので、入力前に準備しておく必要があります）

全5ページ

○メールアドレス（※原則チームリーダーのメールアドレスを入力してください）

○大学等

- 所属大学
- 学部、学科
- チームの構成人数
- 指導教員（いない場合は不要）

○チームメンバー

- | | |
|----------------|--------------|
| ・リーダーとサブリーダー | ・その他メンバー |
| - 氏名、フリガナ | - 氏名、フリガナ |
| - 学籍番号(学生番号) | - 学籍番号(学生番号) |
| - 学年 | - メールアドレス |
| - 電話番号(ハイフンなし) | |
| - メールアドレス | |

○希望するテーマ

- 第1希望
- 第2希望(3つ以内)
- 第1希望のテーマを選んだ理由(400字以内)
- プログラム参加にあたっての抱負やプログラムに期待すること(200字以内)
- いずれも希望が通らなかった場合のプログラム参加の有無

○参加意思表示の確認（いずれもチェックボックス）

- 実施要綱・実施細則の内容をすべて確認しました。
- 実施要綱記載の遵守事項（特に新型コロナウイルス感染症対策）を必ず守ります。
- すべての入力が完了したので、参加を申し込みます。

- ・入力を完了すると、以下のような自動返信メールが送られてきます。

第17回神奈川産学チャレンジプログラム応募フォーム

Google Forms

「第17回神奈川産学チャレンジプログラム応募フォーム」にご記入いただきありがとうございます

次の内容を受信しました:

[回答を編集](#)

もし回答を修正したい場合、回答受付期間内にこちらのリンクから修正可能です。

第17回神奈川産学チャレンジプログラム応募フォーム

(注1)
以下のメールアドレスは本応募フォームの送信後に自動返信メールが届きますので、内容をすぐに確認できる方(例: チームリーダー)のメールアドレスを入力してください。

(注2)
自動返信メールには
・ 回答内容
・ 回答を編集したい時のリンク先
が記載されています。

間違ったメールアドレスを入力すると自動返信メールが届かず、回答内容の確認や回答を編集することができませんので、必ず正しく入力されているか確認し、次の質問へお進みください。

メールアドレス *

[yourmailaddress@xxx.com](#)

2.大学名等

所属大学、学部学科、チームの構成人数、指導教員

2-1-① 所属する大学名を選択してください *

D01 青山学院大学

入力した内容や選んだ選択肢などが表示され、回答を確認できます。

(2) 学生チーム編成

- ・実施要綱「2. 学生チーム編成」をご確認のうえ、チームを編成してください。

実施要綱 2. 学生チーム編成

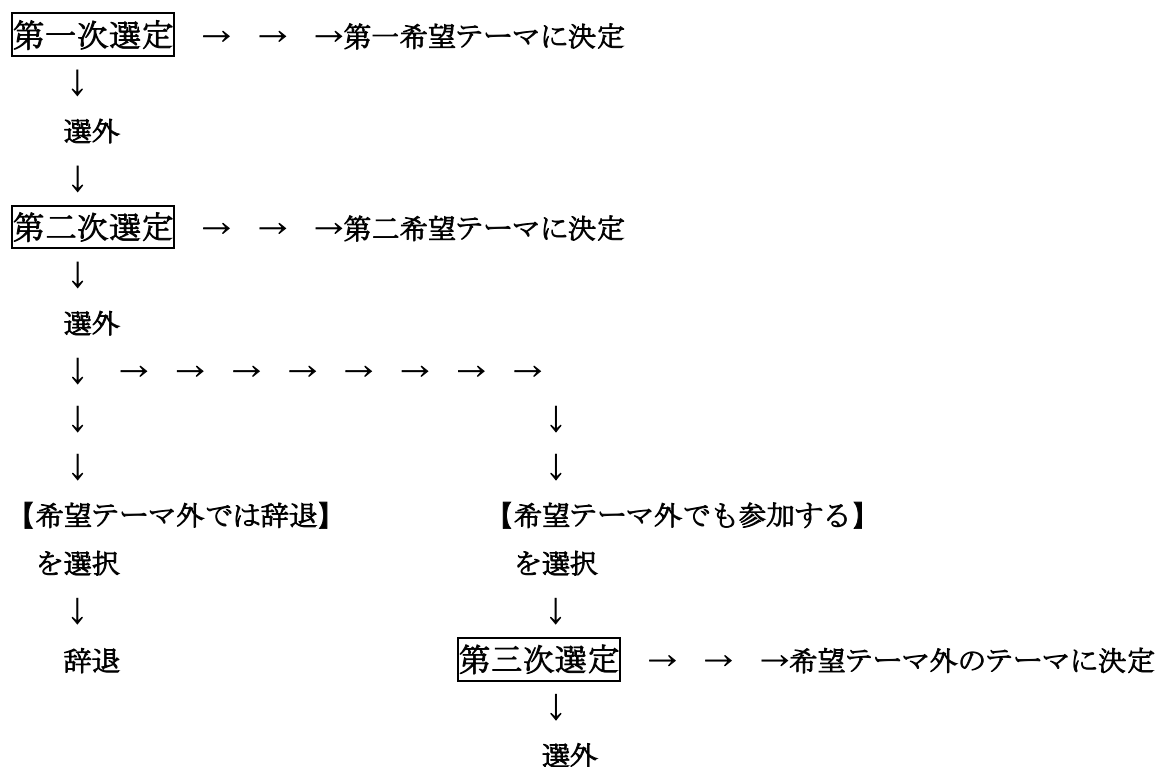
- (1) 学生チームの構成人数は、**4～6人**とします。
- (2) 学生チームには、リーダーとサブリーダーを1人ずつ置いてください。
- (3) 同じ学生が、複数のチームに所属することはできません。
- (4) 研究テーマ決定後にメンバー変更のあった場合および途中棄権する場合、学生チームは、大学・企業に速やかにご連絡ください。なお、レポート提出後のメンバー増員は、やむを得ない場合を除き、認められません。

- ・チーム名はチームリーダーの姓（苗字）とします（例：チームリーダー「鈴木二郎」の場合、「鈴木チーム」）。
- ・参加チームにはグループ番号が付番されます（「G〇〇〇〇〇」）。グループ番号は同友会より大学に通知しますので、自分のチームの番号を大学より確認してください。

（３）研究テーマの選択

- ・研究テーマについては、応募フォームに、チームメンバーに関する情報とともに、「第一希望のテーマ、および希望理由、プログラム参加にあたっての抱負やプログラムへの期待」、「第二希望テーマ（３つ以内）」、「第一希望または第二希望テーマ以外になった場合でも参加するか否かの意思確認」を入力し、同友会宛提出します。
- ・第一希望テーマ、第二希望テーマの選択にあたっては、「第 17 回テーマ集」をよく読んで、決めてください。
- ・第一希望テーマにもとづき、学生チームの研究テーマを選定します。第一希望チーム数が受入チーム数に比べ多数となったテーマについては、5 月中旬をめどに参加企業にチーム選定をしていただきます（以上、第一次選定）。
- ・第一次選定の選外チームについては、枠空きテーマの中から、第二希望テーマをもとに同友会がチーム選定を行います（以上、第二次選定）。
- ・第二次選定の選外チームは、上記意思確認により分かります。
 - 「第一希望、第二希望で割り当てられなかった場合は辞退」を選択したチームは、辞退となります。
 - 「第一希望、第二希望以外のテーマでも参加したいので、事務局にテーマ選定を一任」を選択したチームは第三次選定へ進みます。
- ・第三次選定 第二次選定で選外となったチームについて、希望テーマの同一ジャンルの枠空きテーマのなかから同友会がチーム選定を行います（結果的に希望テーマの同一ジャンル以外の研究テーマとなる場合もあります）。
- ・応募チーム数が参加企業の受入れチーム数合計を上回っている場合には、第三次選定を経ても研究テーマを割り当てられず、テーマ選定を一任している場合であっても、最終的にご参加いただけない可能性がありますのでご了解ください。
- ・以上を通じた選定結果につきましては、5 月末までを目標に、同友会から、参加大学、参加企業あてご連絡させていただきます。大学は学生チームあて、選定結果を連絡します。

研究テーマ決定のプロセス



2. チームへの説明会

- ・参加企業は、参加チームに対して6月末までを目途に説明会を実施いたします。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインによる説明会を開催する企業があります。参加企業より案内が来ますので、指示に従ってください（企業によって日程は異なります）。
- ・説明会では、企業概要、テーマ設定の背景、調査・研究のポイントと期待する内容、知的財産権の取扱い、審査基準、賞金の内容等について説明されます。

3. レポートの作成・提出

- ・レポートの作成期間は、チーム説明会後から9月末までです。提出締切日、提出方法は大学の指示に従ってください。
- ・レポートは、必ず「第17回神奈川産学チャレンジプログラム レポート作成規程」に従って作成してください。なお、企業より、「レポート作成規程」外の指示があった場合（例えば、本文枚数を30ページ以内とする、等）は、その指示に従ってください。
- ・提出されたレポートは、参加企業に帰属するものとし、返還はいたしません。
- ・各チームが提出したレポートの外部公開については、参加企業の指示に従ってください。

4. 参加企業の審査

- ・参加企業による審査は、10月中旬から11月中旬頃を予定しています。
- ・審査方法、評価方法等は、企業ごと異なります。プレゼンテーション審査を行う場合の日程等を含め、詳細については、「第17回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ集」および参加企業の説明会時にご確認ください。

5. 審査結果の通知

- ・参加大学は、各チームに対して11月下旬に「個別審査表」により審査結果を通知します。
- ・個別審査表には、入賞（最優秀賞、優秀賞）または選外の記載があります。入賞のうち、最優秀賞・優秀賞の別は、表彰式にて発表する予定です。

6. 表彰式

- ・入賞チームは、12月15日（水）に開催する表彰式にご招待させていただく予定です。詳細が確定致しましたら、大学を通じてご連絡させていただきます。
- ・なお、新型コロナウイルスの感染状況によって、開催方法が変更となる場合があります。その場合、最優秀賞・優秀賞の発表方法も変更となる可能性があります。

7. その他

- ・実施要綱「6. 遵守事項」に記載していますが、新型コロナウイルス感染症対策の徹底をお願いします。マスクの着用等、日頃の対策はもちろんのことですが、特に企業を訪問する際には、事前に検温をおこなう、体調が優れないときには連絡のうえ訪問を差し控える等、徹底してください。
- ・企業からメール、電話等で連絡が入った場合には、速やかなレスポンスに努めてください。逆に、入るべき連絡がなかなか入らない場合には、企業の担当者に早めにご確認ください。
- ・新型コロナウイルスの感染状況によって、実施要綱・各細則に記載の事項がやむを得ず変更となる場合があります。参加チームに関係する変更があった場合には、大学、もしくは企業を通じてご連絡させていただきます。

以 上